

緑の募金 公募事業報告集

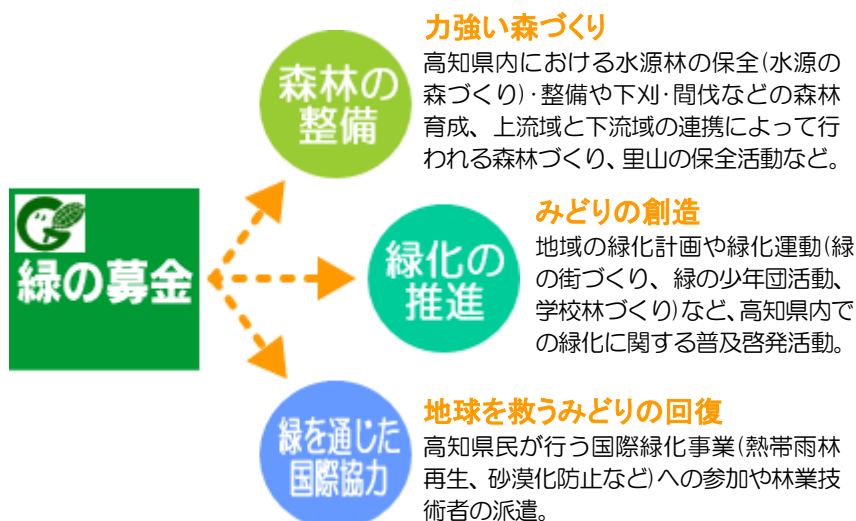
【平成24年度】



公益社団法人高知県森と緑の会

はじめに

緑の募金事業は、緑のボランティア活動を支援し、国民参加の森林づくり運動として展開することにより、国内はもとより地球規模で森林づくりを進めることを目的として、平成8年以降「緑の募金法」に基づき、全国で、森林の整備、緑化の推進、緑の国際協力の3分野の事業を実施しています。



高知県では、公益社団法人高知県森と緑の会が「緑の募金」への寄附を募り、その管理運営を行っています。寄附いただいた「緑の募金」は、高知県内での活動に使われており、その内の4割程度が各団体等の行う地域に密着した森や緑に関わる公募事業に使われています。

平成24年度の公募では、15団体から17件の申請がありました。

しかしながら、公募事業の原資となる「緑の募金」の収入は前年度並みで、依然高知県の厳しい経済状況であり、運営協議会の意見を聞きながら、申請のあった事業が出来るだけ円滑にできるよう交付決定を行い、13団体13事業に総額374万円の交付決定をいたしました。実績は13団体10事業で総額326.9万円となりました。

ご協力いただいた方や関係者に対して緑の募金の成果を報告し、緑の募金の意義や役割を認識していただくことは、今後の募金活動を維持・発展させていくうえで大変重要です。そこで、毎年度、この実績報告集を作成し、関係者に配布するとともに、当会ホームページで掲載し、各事業概要についてご紹介しています。県内の団体の皆様におかれましては今後の活動の参考にさせていただくとともに、県民のみなさまの緑の募金への理解の一助になれば幸いです。

今後とも、緑の募金へのご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

平成25年2月

公益社団法人高知県森と緑の会

[目 次]

平成24年度緑の募金公募事業一覧表……………	4
------------------------	---

森林の整備

里山を守り育てる事業……………	5
物部川の水づくり みんなで協同の森を作ろう“新たな広葉樹の森づくり” …	5

緑化の推進

仁淀川の再生をめざして「仁淀川の森と水を考える」シンポジウム……	6
高知市福祉牧場「おおなろ園」の桜の治療事業……………	6
白髪山工石山利活用促進事業……………	7
大座礼山ブナ林への登山道整備事業……………	7
「鬼石垣」遊歩道整備事業……………	8
物部の「森林環境学習Ⅱ」……………	8
森の写真絵本づくり……………	9
県民の宝三嶺の森をみんなで守ろう……………	9

[表紙写真]

左上：県民の宝三嶺の森をみんなで守ろう（三嶺の森をまもるみんなの会）

右上：高知市福祉牧場おおなろ園の桜の治療事業（高知県緑サポーター会）

左下：大座礼山ブナ林への登山道整備事業（大川村ふるさとむら公社）

右下：森の写真絵本づくり（高知県子ども森林インストラクター養成講座運営委員会）

平成24年度緑の募金公募事業事業概要一覧表

番号	地区	事業名	団体名	実施場所	事業概要	団体の所在地	交付実績額	交付決定額
【森林の整備】								
1	須崎	里山を守り育てる事業	遠山を守る会	四十十町奈路、数神にある丘陵地帯	里山の基盤である森林の整備や展望所設置、木製の遊歩道を整備することにより、絶滅が危惧される植物など貴重な動植物を保護し、子ども達が動植物の観察が出来るフィールドに活用する事業。	四十十町	400,000	400,000
2	中央東	物部川の水づくり みんなで協同の森をつくらう”新たな広葉樹の森づくり”	物部川21世紀の森と水の会	香美市別府山国有林	従来の“伐っては植えて育てる”手法ではなく、自然に萌芽してきた有用樹種を残し、その他の雑木を伐って整理し、自然遷移の手助けをしながらより効果的に早く良好な自然林を作ろうとする事業。	香南市	250,000	250,000
2団体 2件							650,000	650,000
【緑化の推進】								
1	中央西	森の仕事発見学習	高知県林業改良普及協会	香美市・大豊町	林業の作業現場や森林の構成状況と環境への役割について親子で学習し、ふれあい体験により、森林への理解を深め、豊かな情操と森林愛護の思想を培う事業。 実施団体の財政難により、自己資金の都合がつかず開催を見送った。	高知市	事業中止	90,000
2	中央西	仁淀川の再生をめざして「仁淀川の森と水を考える」シンポジウム	仁淀川漁業協同組合	土佐市高岡町甲730-1 グランディール	山の保水力の低下により、かつての豊かな水量が失われ、水棲動植物の増殖だけでなく、流域の生活用水の供給なども厳しい状況に置かれているため、漁協が中心となり県や流域市町村、関係機関、住民が一体となって改革への啓蒙運動や具体的な事業実施の促進を図る事業。	いの町	400,000	400,000
3	中央西	高知市福祉牧場「おおなる園の桜」の治療事業	高知県緑サポーター会	高岡郡中土佐町大坂地区	おおなる園の広大な敷地には各種団体により植樹されてきた多くの桜に蔓延したテングス病やウメノキゴケを治療し、散歩や登山ルートでもあるこの場所に満開の桜の花を取り戻す事業。	高知市	260,000	260,000
4	嶺北	白髪山・工石山利活用促進事業	汗見川の自然を守る会	白髪山・工石山	白髪山および工石山を活用した森林資源の利活用を促進するため、案内及び樹木、地質等を紹介する為の案内板整備をおこなう事業。	本山町	299,000	300,000
5	中央西	牧野の森を守ろう！事業	NPO法人 土佐の森・救援隊	高知市五台山公園／牧野植物園 界隈	五台山公園の支障木伐採作業を通じて発生した木々の有効利用により、一般県民を対象に間伐によるCO2削減や「もったいない」の意味を学ぶ機会を提供する事業。 実施場所の変更にもともなう参加者の再募集等がうまくいかず、実施期間内に完了できなかった。	いの町	事業中止	140,000
6	嶺北	大座礼山ブナ林への登山道整備事業	社団法人大川村ふるさとむら公社	大川村大座礼山	大座礼山の有する樹齢数百年のブナ原生林までの登山道を再整備し、安全に登山が出来るように環境を整えと共に、地元の人達で山岳ガイドを養成し、自然保護を強調し登山者のマナーの向上に努め、幅広い登山客を集客し地域の活性化を行なう事を目的とする事業。	大川村	280,000	320,000
7	中央西	「鬼石垣」遊歩道整備事業	横倉山自然の森博物館友の会	越知町横倉山	横倉山南斜面の「鬼石垣」への作業道を、遊歩道として誰もが安心して歩け気軽に観察ができるよう道幅の拡張及び土留め整備を行ない、普及啓発を行なう事業。	越知町	220,000	220,000
8	中央東	物部の「森林環境学習Ⅱ」	大栃中学校PTA	大栃中学校、物部町内、白髪山(予定)等	子ども達の生きる力を育むこと、地域の基幹産業である「森林」について体験をとおして学びを深めていくなかで、山の担い手としての意識を向上させることを目的とする事業。学期ごとにテーマを設けて実施した。	香美市	360,000	360,000
9	中央西	土佐山夢産地パークかわせみ散策道整備及び山里ツアー	財団法人夢産地土佐山開発(土佐山アカデミー)	土佐山夢産地パークかわせみ(旧土佐寒蘭センター)及び 工石山青少年の家	夢産地パークかわせみ(旧土佐寒蘭センター)の敷地内にある散策道の草刈り、清掃・整備を以前整備にかかわった方の指導のもとで実施し、翌日は土佐山ツアーを開催して森林保全や水源の確保には欠かせない里山文化への理解を深める事業。 参加者不足のため中止となった。	高知市	事業中止	200,000
10	中央東	森の写真絵本づくり	高知子ども森林インストラクター養成講座運営委員会	県立南喜ヶ峰森林公園・工石山青少年の家	日本全国で「森の写真絵本づくり」のワークショップを行っている写真家の小寺氏(北海道)を講師に、森に入って木になった物を撮影し、印刷した物を使って絵本を作った。子ども達が森林に向かい合い、観察し、驚きを共有する興味を持つ機会を提供した。	香美市	400,000	400,000
11	中央東	県民の宝三嶺の森をみんなで守ろう	三嶺の森をまもるみんなの会	香美市奥物部三嶺系	三嶺の森を守り後世に豊かな自然を残すために、シカ被害防止用のネット張りやラス巻きを実施。これまでの活動に加え樹林内の植生の復元、ヤマヌカボの活用による緊急避難的な草地の創出に取り組む事業。	香南市	400,000	400,000
11団体 8件							2,619,000	3,090,000
公募事業(13団体10件) 合計							3,269,000	3,740,000

森林の整備 1	里山を守り育てる事業	実施場所	四万十町奈路および数神
---------	------------	------	-------------

実施日	5月18日、7月8日、 7月20日、9月14日	団体名	遠山を守る会	団体所在地	四万十町
-----	----------------------------	-----	--------	-------	------

事業の目的

里山の基盤である森林の整備や展望所設置、木製の遊歩道を整備することにより、絶滅が危惧される植物など貴重な動植物を保護し、子ども達が動植物の観察が出来るフィールドに活用する。

活動の概要

ヒノキの間伐材などを利用して、貴重な植物が踏まれないように50cmほどの高さで遊歩道を作った。これにより、植物にとっても見学者にとっても安全に観察が出来るようになった。のべ28名が参加。



森林の整備 2	物部川の水づくり みんなで協同の森をつくろう “新たな広葉樹の森づくり”	実施場所	香美市別府山国有林
---------	---	------	-----------

実施日	5月13日(17名)、6月7日(8名)、 11月3日(33名)	団体名	物部川21世紀の森と水の会	団体所在地	香南市
-----	------------------------------------	-----	---------------	-------	-----

事業の目的

従来の“伐っては植えて育てる”手法の森づくりではなく、自然に萌芽してきた有用樹種を残し、その他の雑木を伐って整理し、自然遷移の手助けをしながらより効果的に早く良好な自然林を作ろうとする事業。

活動の概要

まず、一般の参加者らと共に5月と6月にシカ防護ネットを対象区域に張り巡らせ、食害に遭わないフィールドを確保し、11月に森林インストラクターから樹種の選別を教わりながら除伐作業を実施した。



緑化の推進	2	仁淀川の再生をめざして 「仁淀川の森と水を考える」シンポジウム	実施場所	土佐市高岡町 グランディール
-------	---	------------------------------------	------	----------------

実施日	8月19日（約300名）	団体名	仁淀川漁業協同組合	団体所在地	いの町
-----	--------------	-----	-----------	-------	-----

事業の目的

仁淀川は国土交通省が実施する水質調査で全国トップに輝いているが、山の保水力の低下により、かつての豊かな水量が失われ、水棲動植物の増繁殖だけでなく、流域の生活用水の供給なども厳しい状況に置かれている。これらの問題を解決するため、漁協が中心となり県や流域市町村、関係機関、住民が一体となって改革への啓蒙運動や具体的な事業実施の促進を図る事業。

活動の概要

約300名が出席し、東京大学の青山准教授による基調講演「ウナギの生態と資源保護」の他、パネルディスカッションや写真展を実施した。



緑化の推進	3	高知市福祉牧場おおなる園 の桜の治療事業	実施場所	高知市神田 おおなる園
-------	---	-------------------------	------	-------------

実施日	11月24日（32名）	団体名	高知県緑サポーター会	団体所在地	高知市
-----	-------------	-----	------------	-------	-----

事業の目的

おおなる園の広大な敷地には各種団体により植樹されてきた多くの桜に蔓延したテングス病やウメノキゴケを治療し、散歩や登山ルートでもあるこの場所に満開の桜の花を取り戻す事業。

活動の概要

樹木医の指導を受け、会員や関係団体らと共に高所作業車3台、2tダンプ2台他で、枯れ枝の多い木等70本あまりを治療した。





緑化の推進 4		白髪山・工石山利活用促進事業		実施場所	白髪山・工石山
実施日	11月28日・29日	団体名	汗見川の自然を守る会	団体所在地	本山町
事業の目的 白髪山および工石山を活用した森林資源の利活用を促進するため、案内及び樹木、地質等を紹介する為の案内板整備をおこなう。					
活動の概要 白髪山八反奈路登山コースに樹木説明板33枚とコース案内板1枚と、工石山竜王山登山コースにコース案内板1枚を2日間に分けて各3名ずつで行なった。					
 					

緑化の推進 6		大座礼山ブナ林への登山道整備事業		実施場所	大川村大座礼山
実施日	10月8日(24名)	団体名	社団法人大川村ふるさとむら公社	団体所在地	大川村
事業の目的 大座礼山の有する樹齢数百年のブナ原生林までの登山道を再整備し、安全に登山が出来るように環境を整えと共に、地元の人達が山岳ガイドを養成し、自然保護を強調し登山者のマナーの向上に努め、幅広い登山客を集客し地域の活性化を行なう事を目的とする。					
活動の概要 登山者の安全とブナの保護のために、登山道の危険箇所や露出しているブナの根のまわりに立ち入りを防ぐ柵を設けた。それにより、景観や樹木に対する保護活動への理解を啓発し、登山者のマナー向上や森林保護活動につなげる事ができた。					
 					

緑化の推進 7		「鬼石垣」遊歩道整備事業		実施場所	越知町市山地区（横倉山）
実施日	12月1日（13名）	団体名	横倉山自然の森博物館友の会	団体所在地	越知町
事業の目的 横倉山の南斜面にある「鬼石垣」への登山道は、整備されているものの急勾配なうえ道幅も狭く危険な箇所があるため、誰もが安心して歩け、気軽に観察できるように整備を行なう。					
活動の概要 鬼石垣までの約130mの区間の落ち葉などを清掃し地山を露出させ、急勾配の歩道約20mに階段を設置する班と路肩の危険箇所約30mに土留めを設置する班に分かれて作業をした。これにより、多くの人が鬼石垣への観察を通して自然保護への関心を持つ効果があると思われる。					
					

緑化の推進 8		物部の森林環境学習Ⅱ		実施場所	大栃中学校、物部町内など	
実施日	5月8日・11日・14日・18日・25日 7月17日、11月6日	団体名	大栃中学校PTA	団体所在地	香美市	
事業の目的 地域の環境理解を進め、地域資産として保全活用を進めながら、学校の取り組みをPTA活動として支援し、活動の中で子ども達の生きる力を育む。また森林についての理解を深め、今後自分たちが担う地域産業との関わりや、繋がりの意識を向上させることを目的とする。						
活動の概要 全7回の学習と間伐材加工学習としてのウッドデッキ制作が行なわれ、各回とも全校生徒31名と教職員、地域や外部の講師を合わせた51～75名が参加した。学習内容は、里山についての事前学習・地域での聞き取り学習や、地域を知るための住民との交流、柚子の収穫体験など多岐にわたって行なわれた。						
						

緑化の推進 10		森の写真絵本づくり		実施場所	県立南喜ヶ峰森林公園、 工石山青少年の家
実施日	11月23日 24・25日	団体名	高知子ども森林インストラクター 養成講座運営委員会	団体所在地	香南市
事業の目的 「森の写真絵本づくり」というアクティビティーを通じて子ども達に森に興味を持ってもらう事を目的に実施した。					
活動の概要 日本全国で「森の写真絵本づくり」のワークショップを行っている写真家の小寺氏（北海道）を講師に、森に入って木になった物を撮影し、印刷した物を使って絵本を作った。					
					

緑化の推進 11		県民の宝三嶺の森をみんなで守ろう ヤマヌカボの活用による土砂流出防止と 林床植生回復のための防鹿柵の設置		実施場所	香美市奥物部三嶺系
実施日	①4月29日（89名）、 ②5月26日（93名）	団体名	三嶺の森をまもるみんなの会	団体所在地	香南市
事業の目的 危機に立つ三嶺の森を守り、豊かな自然を後世に残すため、流域の住民や県民に参加を呼び掛け、行政とNPOの協働で被害防止対策を行なう。					
活動の概要 ①白髪分岐周辺及びカヤハゲ、②カンカケ谷及び平和丸周辺において、シカ被害防止のためのネットの設置と樹木の剥皮防止のラス巻きを実施するとともに、ヤマヌカボ（イネ科の植物）の種子が裸地状態になっているカヤハゲ南斜面に早期に定着するよう、表土を貯留する菰を使った柵の設置を行なった。					
					

だれでもできる森づくり。緑の募金はあなたから森へのプレゼント。



- 緑の募金に関するお問い合わせ
- 緑の募金事業に関するお問い合わせ

公益社団法人 高知県森と緑の会

〒780-0870 高知市本町5丁目1番50号 中沢ビル4階

TEL:088-855-3905 FAX:088-855-3906

e-メール info@moritomidori.com

ホームページ <http://www.moritomidori.com/>

